

第20期末 (2024年9月2日)	
基準価額	35,084円
純資産総額	23,113百万円
第20期	
騰落率	18.0%
分配金(税込)合計	0円

(注1) 基準価額は1万円当たりで表示しています。
(注2) 純資産総額の単位未満は切り捨て表示しています。
(注3) 騰落率は小数点以下第2位を四捨五入しております。

ありがとうファンド

(愛称:『ファンドの宝石箱』)
追加型投信/内外/資産複合

交付運用報告書

第20期(決算日 2024年9月2日)

作成対象期間: 2023年9月1日~2024年9月2日

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、ありがとう投信株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードすることができます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、右記お問合せ先までお問い合わせください。

【運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法】
右記ホームページにアクセス頂き、「ありがとうファンド」→「運用状況・レポート」→「運用報告書」とお進みください。

●受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、皆様の「ありがとうファンド」は、2024年9月2日に第20期の決算を行いました。第20期も当ファンドは、長期国際分散投資で世界経済及び企業の成長を享受すべく投資先を厳選して運用を行って参りました。

ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.

東京都千代田区内神田2-15-9 The Kanda 282
ホームページ <https://www.39asset.co.jp>

◆お問合せ先

ありがとう投信株式会社

TEL. 0800-888-3900 (フリーコール)

受付時間: 9:30~17:00 (土日祝日を除く)

お客様へのメッセージ

長谷 俊介（代表取締役社長）



皆さまのありがとうファン্ডは9月2日に第20期決算を行いました。先行き不透明なマーケット環境の中、運用実績20年の節目の決算を無事に迎えることが出来ました。これもひとえに皆さまのご支援の賜物であると感謝しております。

今期は欧米各国の利上げがピークアウトし、インフレと景気動向を見ながら今後の利下げ時期を探る展開の中、長期化するウクライナ情勢や混迷化する中東情勢、米国大統領選挙など世界各国での選挙動向に世界株式市場が一喜一憂する展開になりました。期中には日本株、米国株とも史上最高値を更新した一方で、8月5日には日経平均株価が一日で4451円も値下がりするなど、株式市場は大きく乱高下した1年になりました。そのような中で皆さまのありがとうファン্ডは年間で+18.0%の上昇となりました。

今後も、日米の金融政策や景気見通し、米国大統領選挙の動向や地政学リスクの高まりに一喜一憂する価格変動の大きい相場展開が続くと考えられますが、弊社はこれからも長期的な時間軸で運用をして、短期的な相場動向に一喜一憂することなく、ダウンサイドリスクを抑えながら、長期国際分散投資で世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受し長期で安定した運用成果の提供を目指して参ります。

真木 喬敏（ファンドマネージャー）



当期の世界株式市場はおおむね上昇する1年になりましたが、期の終盤には『[令和のブラックマンデー](#)』と呼ばれるぐらい大きく下落した相場展開もみられました。最近では今まで上昇相場を牽引し続けてきた[生成AI関連銘柄](#)から他の銘柄への物色の変化がみられはじめました。日本株式市場でも円安から円高トレンドへ転じたことにより、物色動向にも変化がみられています。今年は年初から世界各地で選挙があり、年後半には米国の大統領選挙も控えています。政治的にも転換点なのかもしれません。ひょっとしたら、今我々は相場の大きな転換点にいるのかもしれません。今後どんな相場展開になるかは誰にもわからないので、不安になる時もあるかと思いますが、『[市場に居続ける](#)』[この重要性](#)だけは忘れずに、長期投資にお付き合いいただけますと幸いです。



REFINITIV LIPPER
FUND AWARDS

2022 WINNER
JAPAN

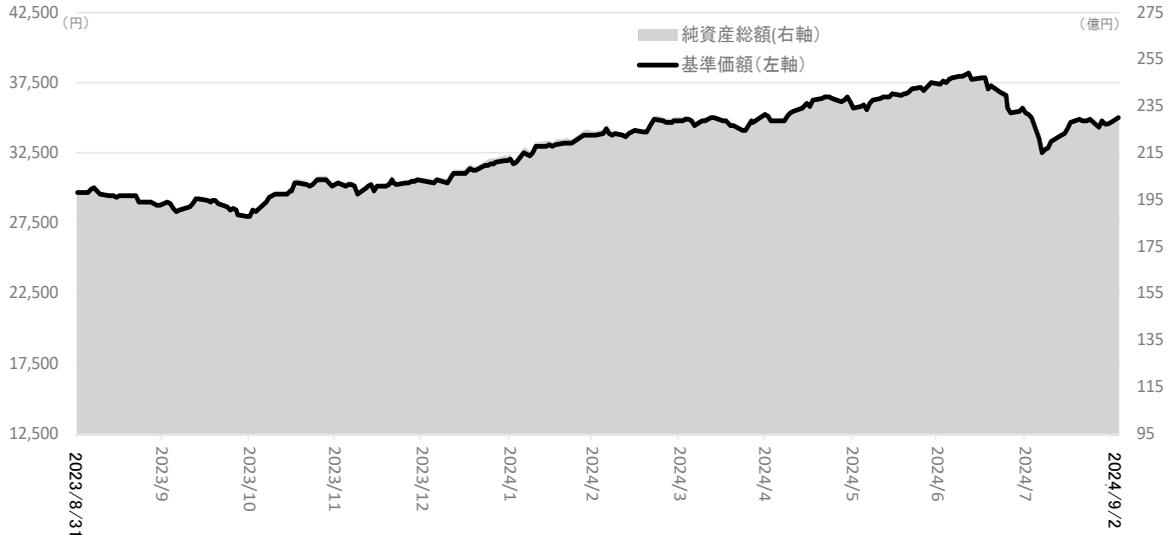
「リフィニティブ・リッパー・ファンド・
アワード・ジャパン 2022」
最優秀ファンド賞を初受賞しました！

「リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2022」の投資信託部門で、最優秀ファンド賞（評価期間：3年 分類：ミックスアセット 日本円 フレキシブル型）を初受賞しました。

運用経過の説明

○期中の基準価額等の推移

(2023年9月1日～2024年9月2日)



期首	期末	既払分配金	騰落率
29,732 円	35,084 円	0 円	18.0%

(注1) 当ファンドは、主に国内外の株式等に投資する投資信託証券に分散投資していますが、比較できる適切な指数が存在しないため、ベンチマークを設けておらず、参考指数もありません。

(注2) 分配を行っていませんので分配金再投資基準価額は表示していません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

当期はアバディーン・ノースアメリカン・スモーカーカンパニーズ、JPモルガンUSセレクト・エクイティ、アライアンス・バーンスタイン・ヨーロピアン・グロース・ポートフォリオ以外全てのファンドが当ファンドの基準価額上昇要因となりました。特に期中平均組入比率の高いアライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオが当ファンドの基準価額上昇の主要な要因となりました。また金ETFについては、世界株式市場の市場平均を大幅にアウトパフォームし、上昇要因となりました。為替については、7月半ばごろまでは対米ドル、ユーロの両通貨に対して円安が進行したため当ファンドの基準価額上昇を後押しするかたちになりました。しかし、それ以降は急激な円高に転じ、為替水準が期末時点では期初とほぼ同じ水準に落ち着いたことから、期首対比で大きな基準価額の変動要因にはなりません。

○1 万口当たりの費用明細

(2023年9月1日～2024年9月2日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	316 円	0.958%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 ※ 期中の平均基準価額は 32,986 円です。
(投信会社)	(216)	(0.654)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(70)	(0.211)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(31)	(0.093)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(投資信託受益証券)	(-)	(-)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	2	0.005	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・移転等に要する費用及び金銭信託に係る手数料
合計	318	0.964	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

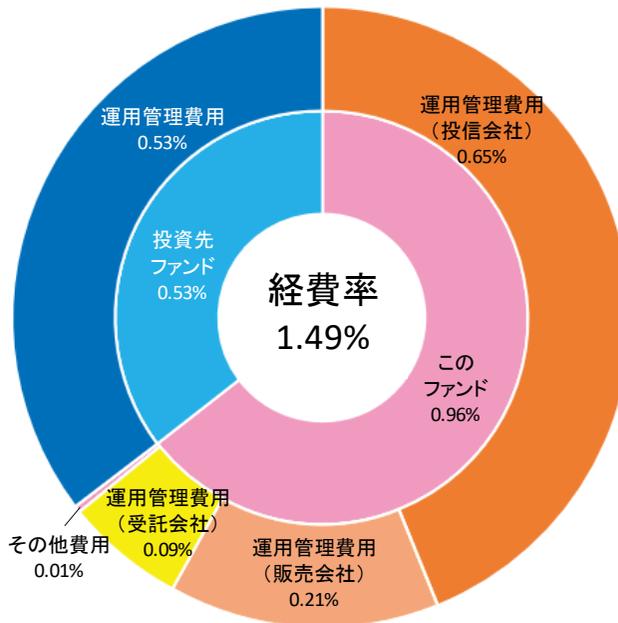
(注2) 各項目の費用は当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(参考情報) 経費率 (投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く)

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.49%です。



経費率(①+②)	1.49%
①このファンドの費用の比率	0.96%
②投資先ファンドの経費率	0.53%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。小数点以下第3位を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

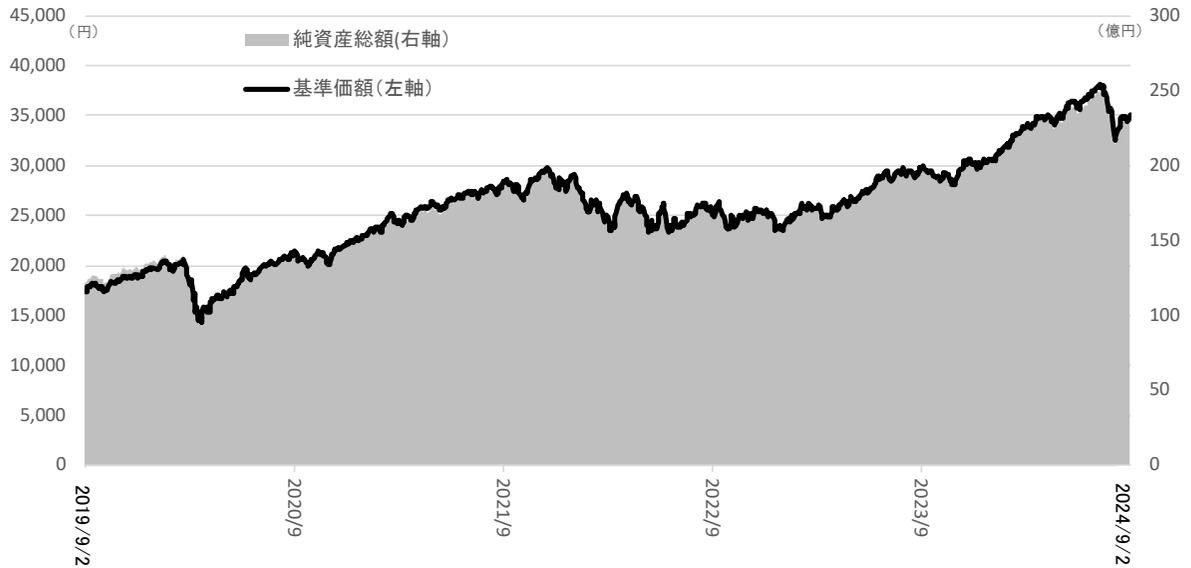
(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

○最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月2日～2024年9月2日)



	2019年 9月2日 決算日	2020年 8月31日 決算日	2021年 8月31日 決算日	2022年 8月31日 決算日	2023年 8月31日 決算日	2024年 9月2日 決算日
基準価額 (円)	17,417	20,964	28,089	25,394	29,732	35,084
期間分配金合計(税込) (円)	—	—	—	—	—	—
基準価額の騰落率 (%)	△8.2	20.4	34.0	△9.6	17.1	18.0
純資産総額 (百万円)	12,156	14,087	18,521	17,037	19,918	23,113

(注1) 当ファンドの運用方針に適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を併記していません。

(注2) 当ファンドは分配金を出していませんので、分配金再投資基準価額の騰落率は表示していません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注4) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しております。

○投資環境（2023年9月～2024年8月）

当期の世界株式市場は、総じて上昇した1年間になりました。

前期末から10月末にかけては、米格付け大手による米国債格下げの発表、主要産油国であるサウジアラビアとロシアが原油の供給制限延長を決定したことによる原油高、インフレ上昇懸念の高まり、中東情勢の緊迫化など複数の金利上昇要因が重なり米長期金利が上昇したことから、世界株式市場は下落基調に推移しました。

11月に入ってから状況が一転し、米国物価指標の伸び鈍化やさえない経済指標の発表を受けて、米長期金利が低下したことなどを背景に、世界株式市場は上昇に転じました。一方、日米金利差縮小から、ドル円相場は円高基調となり、日本株式市場は横ばいで推移しました。

2024年に入ってから先進国株式市場を中心に上昇基調が継続し、特に前年末にかけてやや出遅れていた日本株式市場の上昇が目立ちました。一方、中国の景気減速懸念の影響から新興国株式市場は低迷しました。

年初から一本調子で上昇していた先進国株式市場でしたが4月に入ると、イスラエルがシリアにあるイラン大使館を爆撃し、その後報復としてイランがイスラエルへの攻撃を実施するなどしたことから中東の更なる混迷が警戒され米国株式市場を中心に世界株式市場は調整しました。

その後市場は落ち着きを取り戻し、弱い米経済指標が発表されるようになってきたことから利下げ期待が強まったことや、NVIDIAなどAI関連銘柄への期待で米国株式市場を中心に上昇トレンドに回帰しました。ただし、6月にはフランスのマクロン大統領が国民議会の解散総選挙に踏み切るなど、欧州政治の先行き不透明感が強まり、米国株、日本株式市場に比べて欧州株式市場の出遅れが目立つようになりました。

7月にはトランプ前大統領が演説中に銃撃され、月後半にはバイデン大統領が選挙戦からの撤退を発表し、ハリス副大統領が当選する見通しも出てきたことから、米国の政治不透明感が強まりました。また年初から市場を支えてきた米大手ハイテク企業の四半期決算発表にて、やや失望的な決算の企業も出てきたことから、警戒感が広がり、調整相場に転じました。

8月初旬には米国のリセッション懸念から米利下げ観測が高まる中、日銀の追加利上げとの金融政策の方向性の違いが意識され、円キャリートレードの巻き起こしが起こったことから、世界株式市場は総じて大きく下落しました。その後は、ジャクソンホール会議でのパウエルFRB議長のハト派発言もあり、米国の主要株価指数が最高値を更新するなどし、乱高下する中で当ファンドの決算期末をむかえました。

○当ファンドの運用経過と結果

当期も引き続き株式を中心とした国際分散投資を継続しました。当期の主な投資行動としては、期前半に米金利が高止まる環境下において財務状況が不利になりがちな北米の小型株を主な投資対象としているアバディーン・ノースアメリカン・スモーカーカンパニーズを全売却し、より外部環境の変化に対応しうる大型の米国株を主な投資対象とするアリアンツ・US・ラージ・キャップ・バリューへスイッチングしました。期後半では生成AIブームにより特定の大型ハイテク銘柄の株価が大きく上昇していた投資環境にて高パフォーマンスを実現していたアライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオを一部売却し、より広い投資ユニバースを投資対象としているJPモルガンUSセレクト・エクイティやアリアンツ・US・ラージ・キャップ・バリューへスイッチングしました。また、既存の組み入れファンドより信託報酬の低いアライアンス・バーンスタイン・ヨーロッパ・グロース・ポートフォリオへの投資を開始しました。また、期を通して[金ETF](#)への投資を継続しました。

(参考情報) 前期末とのファンド組入比率の比較

ファンド名	19期末 組入比率	当期末 組入比率
アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ	22.4%	19.1%
ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド	13.0%	12.4%
アリアンツ・US・ラージ・キャップ・バリュー	-	10.2%
JPモルガン USセレクト・エクイティ	-	9.1%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	8.6%	8.7%
ラザード・エマージングマーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド	7.7%	7.2%
SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	6.2%	6.9%
アバディーン・エマージング・マーケット・スモーカーカンパニーズ・ファンド	8.3%	6.4%
ラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンド	5.8%	5.8%
ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド	2.1%	5.4%
シェアーズ・ゴールド・トラスト・マイクロ	3.9%	4.3%
アライアンス・バーンスタイン・ヨーロッパ・グロース・ポートフォリオ	-	2.1%
コムジエスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	1.8%	0.7%
アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロース	11.0%	-
アバディーン・ノースアメリカン・スモーカーカンパニーズ・ファンド	5.2%	-
組入ファンド数	12	13

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注3) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマーク（参考指数）との対比グラフは表示しておりません。

○分配金

基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、前期に引き続き分配無しとさせていただきます。なお、分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用方針に基づいて運用いたします。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

第20期 (2023年9月1日～2024年9月2日)	
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	25,352

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期の分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、リスクを抑えながら資産の長期的な成長を目指す運用を続けてまいります。日本に限らず世界で活躍する成長企業の成長性を享受できるよう引き続き国際分散投資を徹底いたします。また、丹念な企業調査に基づく伝統的な運用スタイルのファンドを厳選選別し組み入れることと、株式とは異なる資産クラスである金（ゴールド）を組み入れることによりダウンサイドリスクの抑制を目指します。

お知らせ

当期中の約款変更について

当期中に実施した約款変更は以下の通りです。

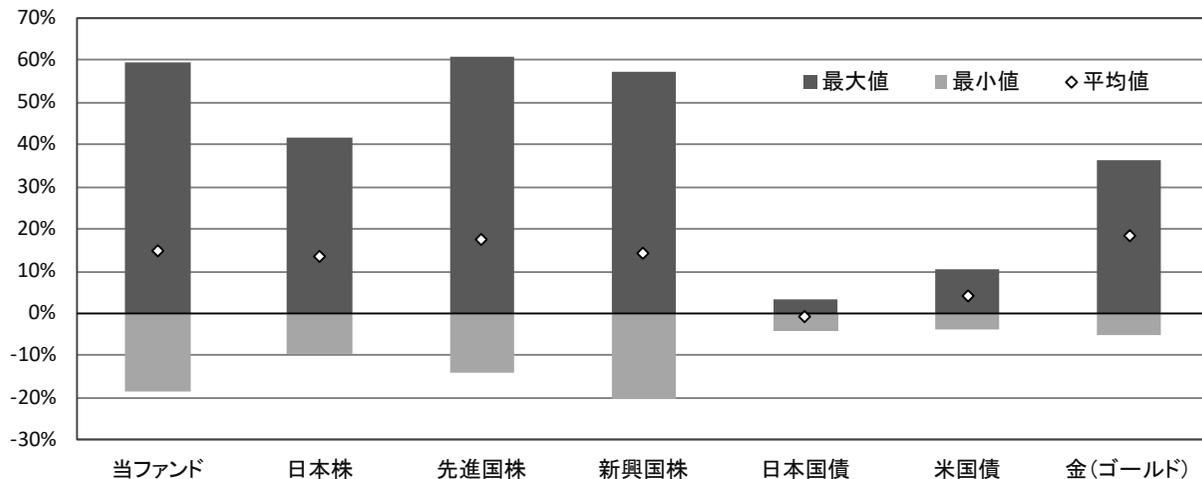
- ① 2023年11月30日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。
- ② 2024年5月31日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限
運用方針	当ファンドは、投資家の方々の長期的な資産形成のお手伝いをさせていただくことを目的とし、複数のファンドに分散投資を行ない、信託財産の成長を計ることを目標として運用を行ないます。
主要運用対象	主として国内外の株式等を投資対象とする投資信託証券を投資対象とします。
運用方法	運用にあたっては、景気変動のサイクルに沿った、アセットアロケーションの切り替えを大前提とします。厳しい基準に基づいて選択されたファンドを活用し、景気サイクルのダイナミズムを先取りする形で、資産配分を行っていきます。運用成果については、特定のベンチマークを設けることはしません。 短期的な市場変動に惑わされることなく、長期的な資産の成長を目指して運用を行います。
分配方針	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。（分配を行わないこともあります。）分配金は税引後自動的に全額再投資されます。

(参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2019年9月末～2024年8月末)



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	米国債	金 (ゴールド)
最大値	59.5	41.9	60.6	57.1	3.3	10.5	36.4
最小値	-18.3	-9.4	-14.0	-20.5	-4.0	-3.9	-5.0
平均値	14.6	13.2	17.3	14.1	-1.0	4.1	18.2

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2019年9月～2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

【各資産クラスの指数】

日本株 : FactSet Market Indices Japan (配当込み)

先進国株 : FactSet Market Indices Developed Countries (配当込み)

新興国株 : FactSet Market Indices Emerging Countries (配当込み)

日本国債 : 日本国債 10年先物価格

米国債 : 米国債 10年先物価格

金(ゴールド) : 金先物価格

(注) 海外の指数・価格は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

※上記指数はファクトセットより取得しています。

※代表的な資産クラスの騰落率はファクトセットのデータベースをもとに、ありがとう投信株式会社が計算しています。

当ファンドのデータ

○当ファンドの組入資産の内容

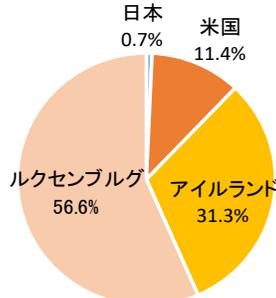
(2024年9月2日現在)

組入ファンド	組入比率
アライアンス・バースタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ	19.1%
ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド	12.4%
アリアンツ・US・ラージ・キャップ・バリュー	10.2%
JPモルガン USセレクト・エクイティ	9.1%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	8.7%
ラザード・エマージングマーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド	7.2%
SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	6.9%
アパティーン・エマージング・マーケット・スモール・カンパニーズ・ファンド	6.4%
ラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンド	5.8%
ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド	5.4%
シェアーズ・ゴールド・トラスト・マイクロ	4.3%
アライアンス・バースタイン・ヨーロッパ・グロース・ポートフォリオ	2.1%
コムジスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	0.7%
その他(短期金融資産等)	1.7%
組入ファンド数	13銘柄

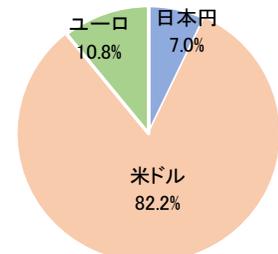
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 各組入ファンドに関する詳細な情報につきましては運用報告書(全体版)に記載されております。

(注3) 小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注4) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

(注5) 国別配分は、組入資産の発行国を表示しています。

○純資産等

項目	第20期末
	2024年9月2日
純資産総額	23,113,160,567円
受益権総口数	6,587,882,955口
1万口当たり基準価額	35,084円

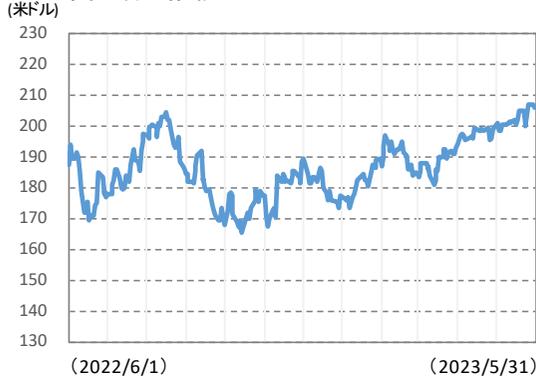
(注) 期中における追加設定元本額は308,649,689円、同解約元本額は420,357,331円です。

○組入ファンドの概要

以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。詳細な内容については運用報告書(全体版)に記載しております。なお、以下の各項目の注記につきましては、24頁をご参照ください。

アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ

◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.65%

◆組入上位10銘柄

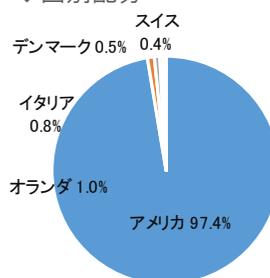
(2023年5月31日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	Microsoft Corp.	米ドル	アメリカ	9.9%
2	UnitedHealth Group, Inc.	米ドル	アメリカ	5.4%
3	Visa, Inc. - Class A	米ドル	アメリカ	5.0%
4	Alphabet, Inc. - Class C	米ドル	アメリカ	4.8%
5	Amazon.com, Inc.	米ドル	アメリカ	4.4%
6	NVIDIA Corp.	米ドル	アメリカ	3.8%
7	Monster Beverage Corp.	米ドル	アメリカ	3.3%
8	Intuitive Surgical, Inc.	米ドル	アメリカ	2.9%
9	Vertex Pharmaceuticals, Inc.	米ドル	アメリカ	2.9%
10	Fortinet, Inc.	米ドル	アメリカ	2.9%
組入銘柄数				58

◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

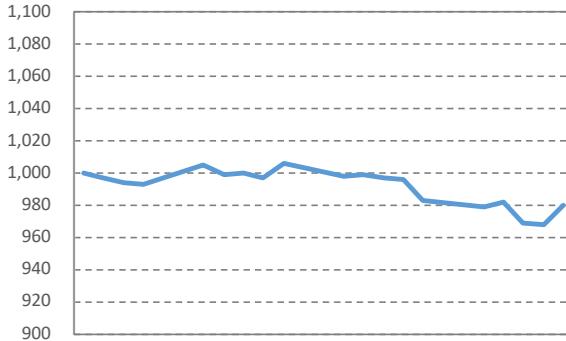


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

アリアンツ・US・ラージ・キャップ・バリュー

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2023/9/5)

(2023/9/30)

◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

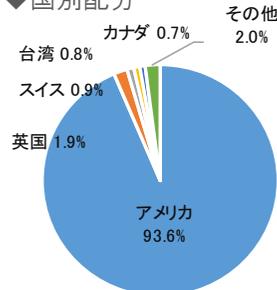
(2023年9月30日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	米ドル	アメリカ	3.9%
2	AT&T INC	米ドル	アメリカ	3.9%
3	BANK OF AMERICA CORP	米ドル	アメリカ	3.2%
4	INTERCONTINENTALEXCHANGE GRO	米ドル	アメリカ	3.0%
5	BANK OF NEW YORK MELLON CORP	米ドル	アメリカ	2.8%
6	JOHNSON & JOHNSON	米ドル	アメリカ	2.7%
7	ARTHUR J GALLAGHER & CO	米ドル	アメリカ	2.6%
8	CIGNA CORP US1255231003	米ドル	アメリカ	2.6%
9	MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	米ドル	アメリカ	2.5%
10	VALERO ENERGY CORP	米ドル	アメリカ	2.5%
組入銘柄数				59

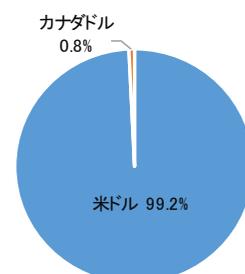
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

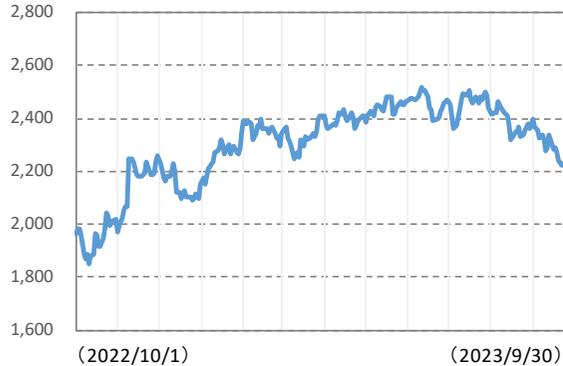


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト

◆基準価額の推移

(ユーロ)



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

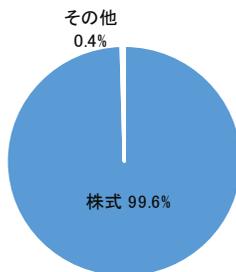
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位10銘柄

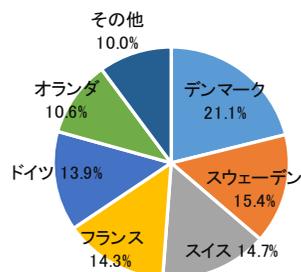
(2023年9月30日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーククローネ	デンマーク	9.2%
2	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	7.8%
3	DSV A/S	デンマーククローネ	デンマーク	6.4%
4	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	ユーロ	フランス	5.2%
5	SIKA AG-REG	スイスフラン	スイス	5.0%
6	INFINEON TECHNOLOGIES AG	ユーロ	ドイツ	4.3%
7	PARTNERS GROUP HOLDING AG	スイスフラン	スイス	3.8%
8	L'OREAL	ユーロ	フランス	3.8%
9	ATLAS COPCO AB-A SHS	スウェーデンクローナ	スウェーデン	3.7%
10	ASSA ABLOY AB-B	スウェーデンクローナ	スウェーデン	3.6%
組入銘柄数				35

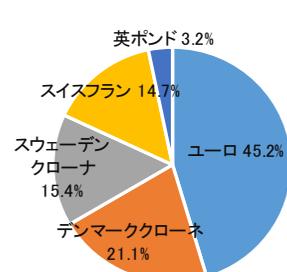
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

JP モルガン・US セレクト・エクイティ・ファンド

◆ 基準価額の推移



◆ 1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆ 費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.50%

◆ 組入上位 10 銘柄

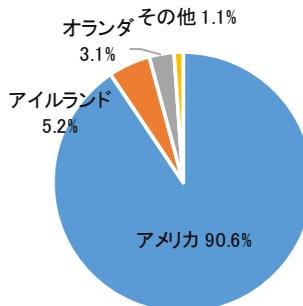
(2023年12月31日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	Microsoft Corp Com	米ドル	アメリカ	9.3%
2	Apple Inc Com	米ドル	アメリカ	5.0%
3	Amazon Com Inc Com	米ドル	アメリカ	4.6%
4	Unitedhealth Group Inc Com	米ドル	アメリカ	3.4%
5	Nvidia Corp Com	米ドル	アメリカ	3.3%
6	Baker Hughes Co Cl A	米ドル	アメリカ	3.0%
7	Alphabet Inc Cl A	米ドル	アメリカ	3.0%
8	Meta Platforms Inc Cl A	米ドル	アメリカ	2.9%
9	Prologis Inc Com	米ドル	アメリカ	2.8%
10	Abbvie Inc Com	米ドル	アメリカ	2.7%
組入銘柄数				55

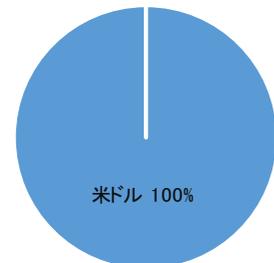
◆ 資産別配分



◆ 国別配分



◆ 通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

アバディーン・エマージング・マーケッツ・スモーカーカンパニーズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.80%

◆組入上位10銘柄

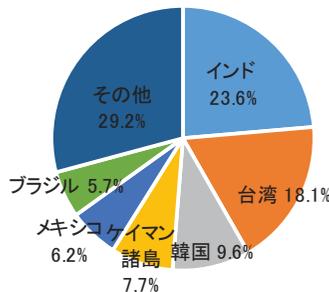
(2023年9月30日現在)

	銘柄名	国/地域	投資比率(%)
1	Chroma ATE Inc	台湾	3.3%
2	Makalot Industrial Co Ltd	台湾	3.2%
3	Universal Vision Biotechnology Co Ltd	台湾	3.1%
4	Alchip Technologies Ltd	ケイマン諸島	3.0%
5	FPT Corp	ベトナム	3.0%
6	Prestige Estates Projects Ltd	インド	2.9%
7	Sinbon Electronics Co Ltd	台湾	2.7%
8	Fortis Healthcare Ltd	インド	2.7%
9	Samsung Engineering Co Ltd	韓国	2.5%
10	Syngene International Ltd	インド	2.5%
組入銘柄数			56

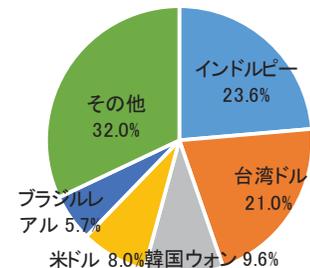
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

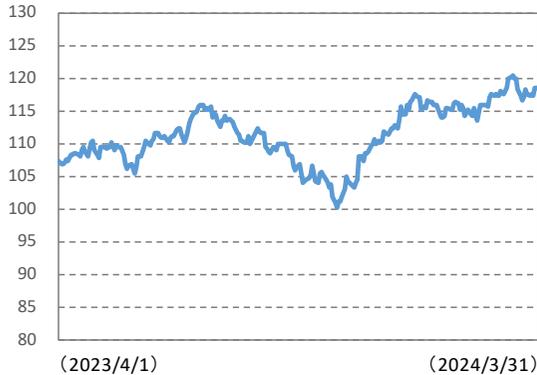


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.75%

◆組入上位10銘柄

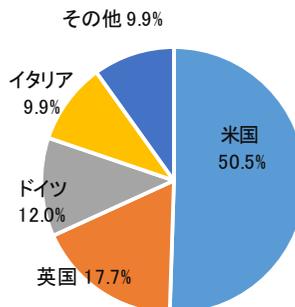
(2024年3月31日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	CVS HEALTH CORP	米ドル	米国	7.1%
2	OMNICOM GROUP	米ドル	米国	6.5%
3	H&R BLOCK INC	米ドル	米国	6.4%
4	NATIONAL GRID PLC	英ポンド	英国	6.3%
5	NEXI SPA	ユーロ	イタリア	5.9%
6	INTERNATIONAL GAME TECHNOLOGY	米ドル	米国	5.9%
7	KNORR BREMSE AG	ユーロ	ドイツ	4.9%
8	EBAY INC	米ドル	米国	4.9%
9	FISERV INC	米ドル	米国	4.4%
10	HENKEL AG & CO KGAA VOR PREF	ユーロ	ドイツ	4.3%
組入銘柄数				27

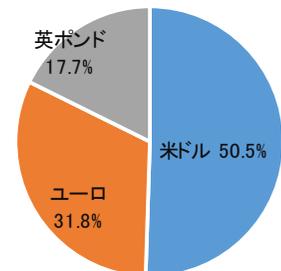
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

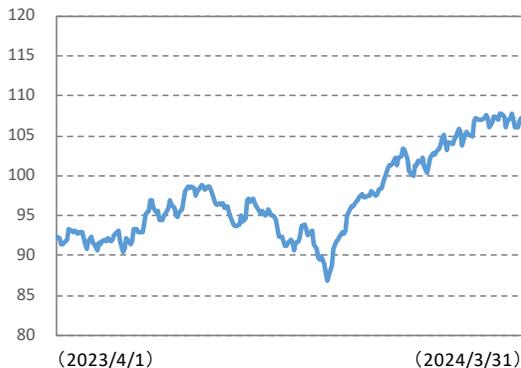


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

ラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.35%

◆組入上位10銘柄

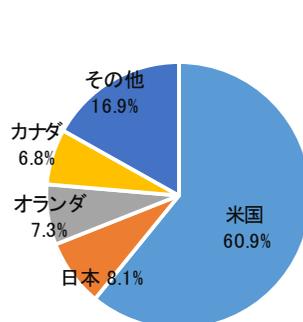
(2024年3月31日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	MICROSOFT CORP	米ドル	米国	6.3%
2	ALPHABET INC CL A	米ドル	米国	5.0%
3	ACCENTURE PLC CL A	米ドル	アイルランド	4.0%
4	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	3.6%
5	VISA INC CLASS A SHARES	米ドル	米国	3.4%
6	IQVIA HOLDINGS INC	米ドル	米国	3.4%
7	INTUIT INC	米ドル	米国	3.3%
8	AON PLC CLASS A	米ドル	米国	3.3%
9	AMPHENOL CORP CL A	米ドル	米国	3.2%
10	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	米ドル	米国	3.0%
組入銘柄数				42

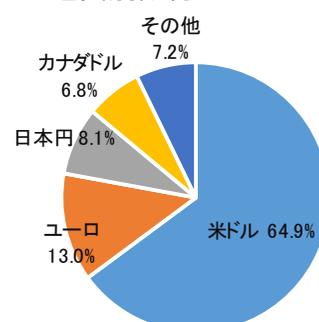
◆資産別配分



◆国別配分



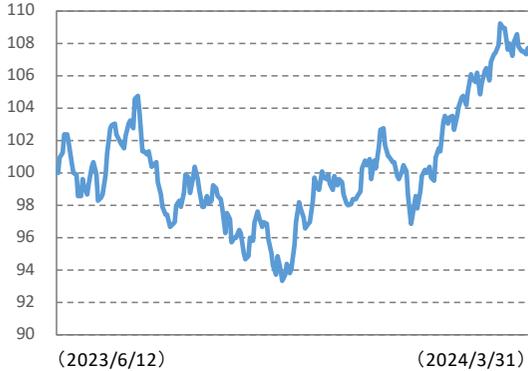
◆通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

ラザード・エマージングマーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド

◆基準価額の推移
(米ドル)



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.60%

◆組入上位10銘柄

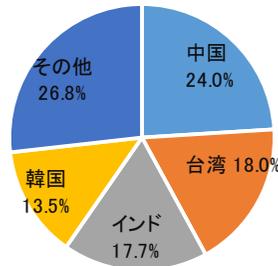
(2024年3月31日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	TSMC	台湾ドル	台湾	9.0%
2	TENCENT HOLDINGS LTD	香港ドル	中国	3.7%
3	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国ウォン	韓国	3.1%
4	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	香港ドル	中国	2.3%
5	MEDIATEK INC	台湾ドル	台湾	1.8%
6	STATE BANK OF INDIA	インド・ルピー	インド	1.7%
7	KB FINANCIAL GROUP INC	韓国ウォン	韓国	1.7%
8	SAMSUNG ELECTR GDR REG S	米ドル	韓国	1.4%
9	CIPLA LTD	インド・ルピー	インド	1.3%
10	COCA COLA FEMSA SAB SP ADR	米ドル	メキシコ	1.3%
組入銘柄数				241

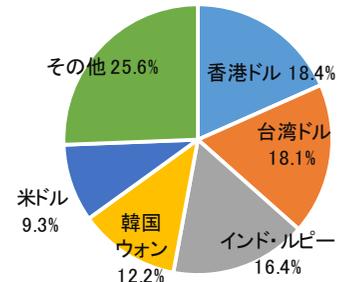
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド

◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.50%

◆組入上位10銘柄

(2024年3月31日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	三井住友フィナンシャルグループ	日本	金融	5.8%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本	金融	5.7%
3	日立製作所	日本	資本財・サービス	4.6%
4	みずほフィナンシャルグループ	日本	金融	4.6%
5	信越化学工業	日本	素材	3.9%
6	ニトリ	日本	一般消費財・サービス	3.7%
7	東京海上ホールディングス	日本	金融	3.7%
8	デンソー	日本	一般消費財・サービス	3.7%
9	スズキ	日本	一般消費財・サービス	3.5%
10	ソニーグループ	日本	一般消費財・サービス	3.5%
組入銘柄数				32

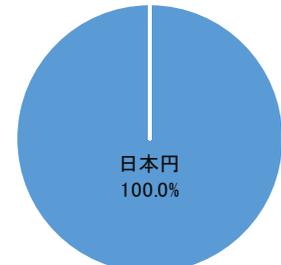
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

アライアンス・バーンスタイン・ヨーロピアン・グロース・ポートフォリオ

当ファンドは組入れ後の初回決算を迎えていないため、運用状況を記載しておりません。

i シェアーズ ゴールド・トラスト・マイクロ

◆ 基準価額の推移

(米ドル)



◆ 1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

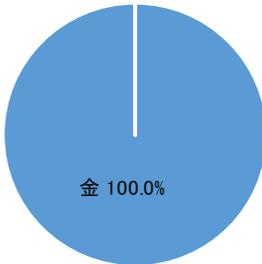
(ご参考)

◆ 費用明細

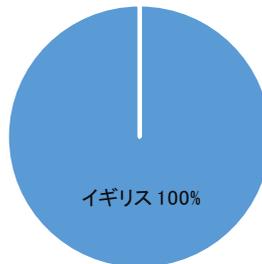
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.07%

(2027年6月30日までの期間。それ以降は、年0.09%)

◆ 資産別配分



◆ 国別配分



◆ 通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。

SPDR ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト

◆ 基準価額の推移

(米ドル)



◆ 1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

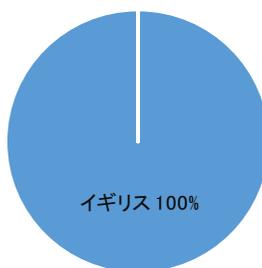
◆ 費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.10%

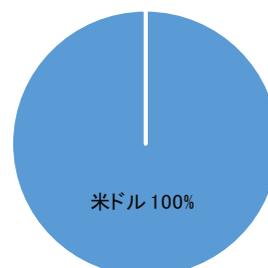
◆ 資産別配分



◆ 国別配分



◆ 通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。

コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)

◆基準価額の推移



◆組入ファンド

(2023年12月25日現在)

	組入比率
コムジェスト日本株式マザーファンド	99.6%
コール・ローン等、その他	0.4%
組入銘柄数	1

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	155	0.853	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(100)	(0.549)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(50)	(0.274)	運用報告書等各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(6)	(0.031)	運用財産の管理、投資会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.029	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(5)	(0.029)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	1	0.004	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0.003)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	・その他は、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等
合計	161	0.886	
期中の平均基準価額は、18,146円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。
(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【参考情報】コムジェスト日本株式マザーファンド

※コムジェスト日本株式ファンドの実質的な投資先を明確にするために同ファンドが投資するマザーファンドの運用状況を掲載しております。

◆組入上位 10 銘柄

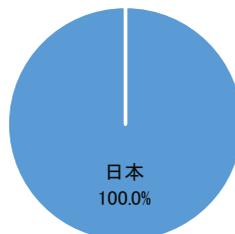
(2023年12月25日現在)

	銘柄名	国	業種	投資比率(%)
1	信越化学工業	日本	素材	4.2%
2	レーザーテック	日本	情報技術	4.2%
3	パン・パシフィック・インターナショナル	日本	一般消費財・サービス	4.1%
4	ソニーグループ	日本	一般消費財・サービス	4.0%
5	ファーストリテイリング	日本	一般消費財・サービス	3.5%
6	キーエンス	日本	情報技術	3.4%
7	第一生命ホールディングス	日本	金融	3.3%
8	神戸物産	日本	生活必需品	3.3%
9	ダイフク	日本	資本財・サービス	3.3%
10	東京エレクトロン	日本	情報技術	3.2%
組入銘柄数				40

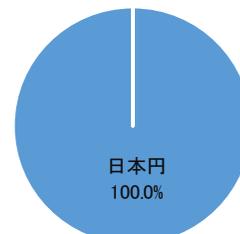
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国は、コムジェストSAの判断によります。

【組入ファンドの概要項目についての注記】

- ・作成時点において、入手可能な各ファンドの直前計算期間の年次報告書をもとに作成しております。
- ・特に指定がない場合、投資比率はファンドの純資産総額に対する当該資産の評価金額の比率です。
- ・単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

直接販売状況

2024年9月2日決算日現在 有効口座数（※）4,936口座 ※決算日現在残高のないお客様も含みます。

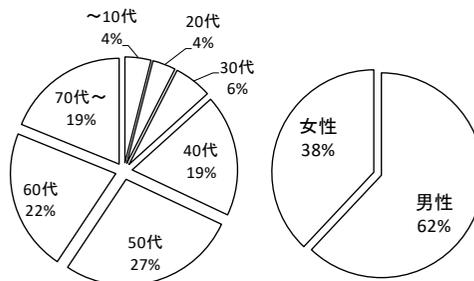
当期末現在で口座数が4,936口座（内法人31口座）となりました。一人当たりの平均保有残高は4,682千円です。当期間の新規口座開設件数は86口座でした。家族・知人の紹介を口座開設のきっかけとされる方が約半数を占めております。一方、口座閉鎖数は114口座となりました。

◆お客様の特徴

年代別では、50代のお客様が27%と最も多く、40代から60代のお客様が全体の約7割となっております。

◆ファンド設定・解約の状況

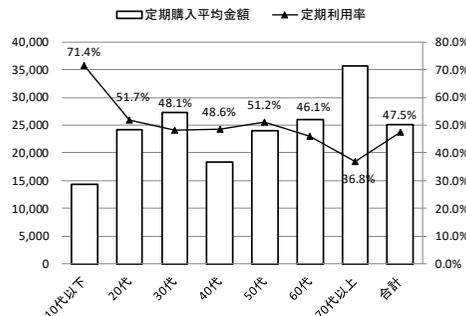
第20期においては、設定金額が1,026百万円、解約金額が1,397百万円となり、金額ベースで371百万円の純流出となりました。主な要因としては、基準価額が上昇し最高値圏で推移したことによる利益確定の換金が増えたことが上げられます。また、ありがとうファンドの純資産額は、期中平均220億円となりました。



◆定期積立サービス

当サービスをご利用されているお客様の割合は47.5%（分母：有効口座数）。一人当たりの定期購入金額平均は25,130円でした。

長期・国際分散・積立投資は資産形成の王道であります。少額から積立投資を継続することで時間分散によってリスクを抑えながら資産形成ができるので、特にこれから将来に備えていく現役世代の方にご利用をおすすめしております。



◆運用状況を随時お伝えしております。

毎月月上旬発行の月次レポートやありがとうブログ等で運用状況や資産運用に役に立つ情報発信しております。また、セミナーや運用報告会、無料個別相談を随時実施しております。今後も引き続きお客様に寄り添って資産運用を入口から出口まで一生涯サポートさせていただきます。

< 免責事項 | Disclaimer >

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating（リッパー・リーダー・レーティング）システム」の中の「コンシスタント・リターン（収益一貫性）」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.com をご覧ください。Refinitiv Lipper は、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。